

# ウリハダカエデ

**Sieb. & Zucc.**

ムクロジ目 ムクロジ科 トチノキ亜科 (クロンキスト体系: カエデ科)

若木の樹皮は名前のような縞が入る。老木になると灰褐色になり縞も薄らぐ。成長期の葉は5裂になるが後に3裂になることもある。葉裏に毛が多い。自然の中でも葉に斑が入るものが見つまっている。雌雄は成長とともに雄樹から雌樹に性転換をする。地植えには適応性があり成長も早い。秋は木によって黄色から真っ赤になるものがある。雌雄異株。

原産地・分布: 日本

## 属 花産業必修1000属検定 C級

カエデ属: イロハモミジ、イタヤカエデ

個体番号: 1986S-0117\_1

導入元: 山口清重; 導入時の名前: *Acer rufinerve*; 導入日: 1986; 由来: 栽培; 採集地: ; 導入形態: 種子



Plant ID: 6

千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-23